

令和7年5月20日 新谷小学校保健室

5 月の新緑が美しくさわやかな風が吹くこの時期は、運動をするととても気持ちがいいですね。でも、朝晩は冷え込み、日中は汗ばむほどの陽気になる日も多いため、寒暖差に注意が必要です。また、体はまだ暑さに慣れていないため、急に激しい運動をすると熱中症になる危険があります。運動をするときは、こまめな水分補給を忘れず、疲れたら無理をしないで休むようにしましょう。





★ 裏面もあります!



成長曲線健診が始まります!!

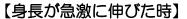


成長曲線健診とは、子供が生まれてから思春期を過ぎて成長が止まるまでの間、身長と体重を定期的に記録しグラフ化することで、個々の子供が適正に成長しているかどうかを判断するためのものです。

子供たちの発育状態については、内科の学校医が注意深く診ていただいていましたが、大 洲市では令和7年度から「成長曲線」を有効に活用し医療機関の受診等につなげていくこと になりました。

新谷小学校では、身体計測の結果(身長・体重)を使用し、内科健診時に校医の戒能先生 に「成長曲線(グラフ)」を見ていただきます。

☆ 学校ではこのような時に お知らせします。



中学生では成長期の伸びの場合がほとんどです。しかし、**これまでと比べて身長の伸びが急激に大きくなる**場合があります。これは、思春期早発症など、何らかの疾病である可能性があります。

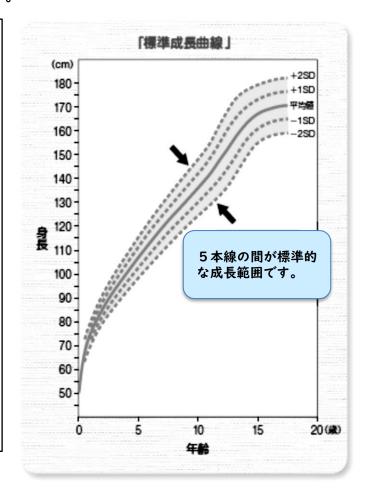
【身長の伸びが小さい時】

成長期に入っても**身長の伸びが小さい**場合、まれに骨や内分泌の疾患、思春期遅発症などの可能性があります。

【低身長】

(身長の標準成長曲線が-2.5SD ライン以下)

成長ホルモンなどの身長を伸ばすホルモンが出ていない場合や、まれですが、染色体や骨の病気によって身長が伸びない場合もあります。一度受診をお勧めします。



★ 成長曲線健診の結果について

- 該当になった場合は、「成長曲線健診結果のお知らせ」をお渡ししますので、医療機関 への受診・相談をお勧めします。
- 該当とならなかったお子様については、「成長曲線」の配付はしませんので、ご了承ください。
- 身長や体重のことについて、医療機関への受診や相談が終わっている場合でも、該当欄にチェックをして受診報告書をご提出ください。

